

西表島の似たもの植物

サガリバナ

V s .

タカサゴシラタマ



区 分	木本類
分 布	鹿児島(奄美大島、徳之島)、沖縄、八重山諸島、中国南部、台湾
葉 の 形	長楕円形
葉 の 縁	全縁、鋸歯
葉の付方	束生
実の種類	そう果
花・萼 色	白色、桃色

区 分	木本類
分 布	西表島、石垣島
葉 の 形	長楕円形
葉 の 縁	鋸歯
葉の付方	互生
実の種類	液果
花・萼 色	白色、淡い桃色

説 明	<p>河川沿いや湿地に群落を作ることが多く、高さ約10m程度になります。葉は長楕円形で長さ30cm位になり、秋には紅葉することもあります。花は白または淡い紅色で4枚、桃色をした雄しべが多数ついており、川面に落ちた姿は幻想的です。実は卵形でやや四角ばり、長さ5~6cmです。落下した実は水に浮かぶようになっています、流され着地し発芽します。</p>
--------	---

説 明	<p>山野に生育し、高さ5mに達する小高木で、小枝には剛毛があります。葉は互生し長楕円形などで長さ10~30cm、幅4~11cmです。葉の縁は刺状の鋸歯があり、両面とも褐色の毛が生えています。花は枝の葉腋の跡から白色または淡い桃色で径1~1.5cm、1個から4個集まって咲きます。実は液果の球形で径約1cm、白色に熟します。</p>
--------	--